

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.246

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <https://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 「信徒による信徒の教会」をめざして26年

単立「聖望キリスト教会」代表 大竹 堅固

新型コロナウイルス(COVID-19)が話題になり始めた2020年2月から、早くも2年が経過します。強敵コロナウイルスは、次々に変異株を造り出し、人類襲撃の手を緩めません。今は「オミクロン株」が猛威をふるっています。

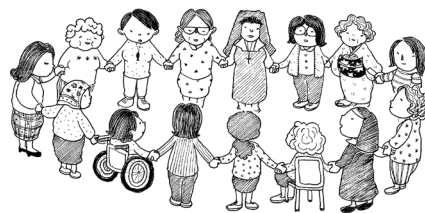
こんな中、皆さんの教会はどのように振舞っていらっしゃいますか？ 私たちの教会は、26年前、信徒による信徒の教会形成という、専任牧師を置かず信徒である兄弟・姉妹が中心になって教会の運営に当たり、伝道に励んで参りました。しかし、この2年に及ぶコロナ禍の影響は、私たちの教会も同様で、とにかくクラスターを出さないように注意に注意を重ね、今まで行ってきた夜の「集会」をはじめ、多くのイベント類も中止せざるを得ない状況であることは同様でありましょう。

私たちの教会以前の「市川家庭集会」時代からお世話になり、教会発足以後もいろいろお世話を頂いた、元日立教会の牧師・藤崎信牧師がいつも言われていたことは「どんな困難な時でも『タネ』を蒔き続けなさい」ということでした。

いま、このコロナ禍の中で、どのようなタネを蒔いたらよいのでしょうか？ こういう時だからこそ出来る、いや、やるべきことをあげてみましょう。もちろん、私たちの教会でも行い、祈っていることでもあります。

- (1) まずクリスチャンなら、身近な家族伝道をやっていますか？ それが出来なくて他人に影響を与えられるでしょうか。
- (2) こういう時こそ、文書伝道(クリスチャンでない人でも読み易く感動を与える本をプレゼントないし貸してあげる)
- (3) 手紙や電話(メール)で話し掛けることの大切さを再認識しましょう。
- (4) 私たちの教会では、こういう時こそ教会の内外を飾ってはいかがですか？ たとえば花を植えたり、教会の看板を名画や写真で飾り、通る人の足を止めさせる工夫をする。
- (5) 私たちの教会では、12月の1ヵ月はイルミネーションで教会の内外を飾っています(近所の人はもちろん、わざわざ散歩道を替えて見に来てくれる人も多い。花も同じである)  
とにかく、思いついたことを実行していきましょう。私たちの集会(夕食)、教会(昼食)をずっとお出しして、一緒に食事を共にすることを大切にしてきました。かつてランチの美味しい噂を聞いて訪ねてきた若い女性が、すっかり気に入って毎週通うようになり、クリスチャンとなって、いま牧師夫人になっています。動機は何でもよいのです。まず教会に入ってもらうことを、もっと考えましょう。

# 「千葉ライフ・ライン事務局」からの とれたてホットニュース



イスラエルの聖なる方、神である主はこう言われた。  
「立ち返って落ち着いていれば、あなたがたは救われ、  
静かにして信頼すれば、あなたがたは力を得る。」(新改訳 2017 イザヤ 30 : 15)

## 1. ライフ・ラインを見よう

人と接することで営業していた宿泊業、飲食店などが、店を閉じています。人に福音を伝える教会はどうでしょうか。コロナに対応できる教会、できない教会があるでしょう。どちらにも主の憐れみがありますように。ライフ・ラインを見ましよう。

## 2. PBA が番組を作成できますように

PBA が番組を作成できますようにお祈りください。再び現地に出かけて、インタビュー等、番組を制作できますように。

## 3. お祈りください。

感染のピークを迎えたような気もしますが、実数は多いです。オミクロンの前にただ収束を待つだけです。

放映継続のために。ご賛同されます方々、教会が与えられますように。献金の送り先はニュースレター1面の振込先まで。また、ゆうちょダイレクト等手数料無料で振り込める方はぜひご協力お願いいたします。1月17日より現金で振り込むと110円の加算料金が受取人負担の用紙を使ってもかかります(通帳・カード利用は無料)。

## 4. ライフ・ラインCMを募集します。

ライフ・ラインで教会案内をしてみませんか。CM料金は、毎月、案内は1回4000円、教会案内と番組放映の維持の働きをいたします。よろしく、お願いいたします。

お申込み、お問い合わせはホームページから、あるいは、090-6709-0726山本進、または事務局へ。

## 放送レスポンス状況

毎週放送のレスポンス

1月 千葉31通 (初めてお便り 8通)

## <2022年3月の千葉ライフ・ライン祈禱会>

3月8日(火)午前10時半~12時 の予定  
千葉クリスチャンセンター(CCC)ビル3F  
(〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
連絡先 TEL 043-247-3058 事務局)

## <奉仕とお交わり>

3月19日(土)午後1時から、千葉クリスチャンセンタービル3F、税理士法人グローリア足達会計事務所(TEL043-243-8001)でニュースレター発送を行います。お時間を見計らってご奉仕ください。毎回のご奉仕感謝です。大変助かっています。

## <1月のおたよりから>



(1週目) 中止

(2週目) ・ドラマー牧師として、

これまでの生き方や考え方、そして

ドラムを通して神様への讃美等に感銘しました。  
(3週目) ・とても良かったです。すべてを益として下さる神様だと解ります。歌が天から与えられたものである、天からの歌を聴き、知ることができた事は驚きですばらしいです。

(4週目) ・LYRAさんの賛美歌に癒やされました。  
・原田牧師の温かいメッセージに心が満たされました。詩編からのメッセージでしたが、主は全能の主ですね!! LYREの二人の賛美にも感動しました。心が満たされました。

(5週目)

・辻岡先生夫妻とは20年前にお目にかかり、その尊いお仕事に心から感謝しています。これからもテレビ放送楽しみにしています。

<あとがき> 新型コロナウイルス感染が、はや3年目です。こんなに大変なことになるとは思いませんでした。北京オリンピックが霞んでいます。いつかは収束が来ると信じて行くしかありません。信仰によって落ち着いていきましょう (山本)

## 聖書通信講座

1月は2名の方が受講されています。救いのため、お祈りください。在主。(山本進)

【祈り】番組制作・必要の満たし・視聴者の増加とたましいの救いのために

【折込のご案内】B5判までのチラシ1枚5円×2,200部=11,000円。サンプルは第1土曜必着。